



近畿税理士会中京支部会報

発 行 所

近畿税理士会中京支部

京都市中京区富小路通

二条上ル鍛冶屋町379

電話 (075) 221-0152

<http://www2.kinzei.or.jp/~nakagyou>

発行人 河原林温朗

編集人 小林由香

OCEAN BLUE



タヒチ島の水上コテージ

撮影 板倉義守 会員



第31回中京支部定期総会開催 ～河原林執行部スタート～

平成23年6月3日（金）午後3時30分、京都市中京区堀川通二条城前「京都全日空ホテル2階平安の間」において、近畿税理士会中京支部第31回定期総会を開催した。

河原林温朗総務担当副支部長が司会者となり、まず平成22年度中に逝去された会員と東日本大震災によりお亡くなりになられた方々に対し黙祷を捧げた後、三宅正彦副支部長が開会を告げ、来賓の出席に謝意を表明した。



その後、司会者から、中京税務署天野貞祐署長、京都税理士協同組合小坂文夫副理事長、東京税理士会四谷支部山田恵美子支部長、中京税務署河合正志副署長、中京税務署廣田隆幸副署長、中京税務署久次米英敏総務課長、中京税務署管理運営第一部門前田差西里統括官、中京税務署徴収部門竹内豊次統括官、中京税務署個人課税第一部門児美川哲也統括官、中京税務署資産課税部門吉田精吾統括官、中京税務署法人課税第一部門宮本聖士統括官、東京税理士会四谷支部飯盛俊昌様、東京税理士会四谷支部中原昌裕様の13氏が紹介された。

続いて、中野顯一支部長の挨拶に入り、来賓及び会員の出席に謝意を表した後、税理士を取り巻く諸般の情勢及び各委員会活動を中心として報告を行った。また、支部長在任中の2年間の会員及び来賓並びに役員への協力に対して謝意を表した。

続いて、司会者は、支部規約第37条第8項に基づく議決権数の報告を行い、会員総数358名、本会出席数113名、委任状出席145名、合計出席数258名となり、支部規約第38条の定足数を満たしており、本総会は有効に成立していることを告げた。

引き続き、議長の選任に入り、支部規約第43条に基づく選出方法を司会者に一任することに全員が合意し、司会者は田中裕司会員を議長に指名し、同氏は就任を承諾して議長席に着いた。

議長は、就任挨拶の後、議事進行の方法について説明をし、議事録署名人の選出方法を議場に諮ったところ、議長に一任することに全員が合意し、議長は永沼猷彦・和田泰裕両会員を指名し、両氏はこれを承諾して、議案の審議に入った。

第1号議案 平成22年度事業報告書及び決算書類（収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財政目録）承認の件

議長は、執行部に本号議案の説明を求め、要点説明によることの承認を得て、永田幹人総務・綱紀監察委員長、寺石光宏研修委員長、日向明泰税務支援対策委員長、高橋宏至厚生委員長、竹仲勲広報委員長、加藤武志情報化対策委員長、俣野玲子総務委員が議案書に基づいて説明をなし、続いて支部監事を代表して新納賢二支部監事の監査報告の後、質疑に入った。

その後、議案につき挙手による採決に入ったところ賛成多数をもってこれを承認可決した。

第2号議案 「中京支部規約」一部改正（案）承認の件

議長は、執行部に本号議案の説明を命じ、永田総務委員長が議案書に基づいて説明をなし、質疑に入った後、議案につき挙手による採決に入ったところ賛成多数をもってこれを承認可決した。

第3号議案 平成23年度事業計画（案）及び収支予算（案）承認の件

議長は、執行部に本号議案の説明を命じ、永田総務委員長が議案書に基づいて説明をなし、質疑に入った後、議案につき挙手による採決に入ったところ賛成多数をもってこれを承認可決した。

第4号議案 支部役員任期満了に伴う改選の件

議長は、本総会の終了をもって役員任期満了となるにつき、支部規約第10条第2項の規定に基づく支部役員選任細則の説明をし、同第2条による支部役員選考委員会の選考委員の選任に入り、議

長に一任することに全員が合意し、次の5名を選任した。

大藤光夫会員 木村恭子会員 久保田勇会員
西田孝浩会員 村山佳也会員

上記5名は別室で合議し、同第4条による選考委員会委員長村山佳也会員から支部役員につき、別掲の35名を選考したことが報告された。

その後、上記選考者について、議長よりその承認につき挙手による採決に入ったところ賛成多数をもってこれを承認可決した。

以上で全議案を議したので、議長はその旨を述べ、議事進行に対する協力を謝して議長席を退席した。

司会者は、議事の進捗に謝意を表し、続いて新役員を代表して河原林温朗支部長から前事業年度における会員の協力に対する謝意と今後の抱負について挨拶が行われた。

続いて、来賓の中京税務署天野貞祐署長、京都税理士協同組合小坂文夫副理事長、東京税理士会



四谷支部山田恵美子支部長から夫々祝辞を拝受し、午後5時30分栗田仁副支部長が閉会を宣した。

引き続き、会員懇親会が、別室にて来賓や中京税務署幹部の方々の出席を得て、和やかに行われ、河原林温朗支部長より中野顯一前支部長への感謝状贈呈などで大いに盛り上がった。

第29回中京税政連定期大会開催

平成23年6月3日(金)午後3時10分、京都市中京区堀川通二条城前「京都全日空ホテル2階平安の間」において、近畿税理士政治連盟中京支部第29回定期大会を開催した。

石塚実幹事長が司会者となり、開会を告げ、続いて中野顯一支部長の挨拶に入り、会員の出席に謝意を表し、会務執行に関する諸般の情勢を中心とした報告を行った。



続いて、議長の選任に入り、選出方法を司会者に一任することに全員が合意し、司会者は田中裕司会員を議長に指名し、同氏は就任を承諾して議長席に着いた。

議長は議決方法の説明をなし、議事録署名人の選出方法を議場に諮ったところ、議長に一任することに全員が合意し、議長は平松多鶴・平松壽夫両会員を指名し、同氏はこれを承諾して、議案の審議に入った。

- 第1号議案 平成22年度運動経過報告承認の件
- 第2号議案 平成22年度収支決算報告承認の件
- 第3号議案 平成23年度運動方針(案)承認の件
- 第4号議案 役員任期満了に伴う改選の件
- 第5号議案 その他

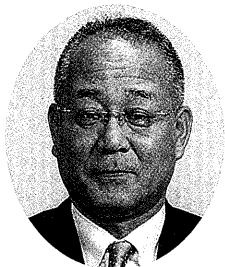
(年間収支報告書及び財産目録)

議長は各号議案について中野支部長に説明を求め、中野支部長は議案書に基づいて説明をなし、報告を行った後に、挙手による採決に入ったところ、賛成多数をもってこれを承認可決した。

新役員は、以下の通り

支部長	河原林温朗
副支部長	大藤光夫・久保田勇・田中裕司 中野顯一・林佳弘・村山佳也
幹事長	坂部浩
副幹事長	石塚実・板倉義守
幹事	加藤武志・久徳健治・糀田靖子 高島良彦・永田幹人・安井仲夫
会計監事	新納賢二・中村裕人

支部長就任のご挨拶



支部長
河原林 温 朗

暑さ厳しい日々が続いておりますが、会員皆様には、ますますご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

6月3日開催の中京支部第31回定期総会には多くの会員先生方のご出席を賜り、温かいご理解とご協力のもと上程全議案を原案通りご承認を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

又、定期総会の開催に際し、中京税務署長天野貞祐様はじめ署幹部の皆様、京都税理士協同組合副理事長小坂文夫様並びに東京税理士会四谷支部長山田恵美子様のご臨席をいただきご丁寧なご祝辞を賜り心からお礼を申し上げますとともに、新執行部になお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

私達役員一同は今回承認されました事業計画、予算に従って会員の皆様のご期待に応えるべく誠心誠意会務運営に努めますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

前年度において支部創立30周年の節目を経過いたしましたでしたが、多くの会員の各種事業への参加を通じてのご協力を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。本年度は私をはじめ支部役員の顔触れが大きく変わり新たな気持ちでスタートしたいと考えていますので、なお一層のご協力をお願いいたします。

中京支部の委員会は7つあります。主に、各種会議の準備、会費の徴収、財務事務処理を担当する総務委員会、36時間研修受講努力義務履行の一翼を担う研修委員会、税務支援施策により税務支援の実施を担当する税務支援対策委員会、会員の福利厚生・親睦・慶弔事務を担当する厚生委員会、支部の活動状況を広報紙「都大路」によりお

知らせする広報委員会、支部ホームページ・メールマガジンの維持管理やe-Tax研修、租税教室開催を担当する情報化対策委員会、にせ税理士、税理士法違反行為に関する情報の収集調査を担当する綱紀監察委員会の7つです。これらの委員会の活動には会員先生方のご協力がなくてはなりません。今後各担当者から連絡がありました際は、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

日本税理士会連合会の「税理士法改正に関する意見(案)」(22.5.31)では、改正要望項目として「税理士の業務に関する規定」「税理士の資格取得に関する規定」「税理士の信頼性の確保に関する規定」「その他の規定」と4つの項目にわたり取りまとめています。その中でも、税理士証票の更新義務が取り上げられ、「更新期間5年間」の中で「研修の受講」「税務援助への従事」「会費の完納」などが更新の要件として挙げられています。支部としても研修時間の確保や税務援助の慎重な割り当てが課題になってくると思いますのでその経緯に注目していく必要があると考えています。

社会経済状況が厳しい折から、本年3月に起きた東日本大震災によりなお一層厳しい状況となっています。被災されました皆様には心より哀悼の意を表しますとともに被災地の一日も早い復興への道筋がつかますよう祈念するところです。併せて、支部の危機管理細則の再確認も必要です。

そのような中で、私たち税理士は税理士法第1条の使命遵守はもとより納税者のみならず社会から信頼され期待されるよう日々研鑽し努力していかなくてはならないと考えます。

結びにあたり、支部役員の皆様のご協力を頂きながら、より一層魅力ある支部を目指して会務運営に邁進する所存でございます。会員先生方の支部行事への積極的なご参加と温かいご支援、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

時節柄、皆様にはお身体を十分に自愛のうえ、ご事業のますますのご発展とご健勝を心より祈念申し上げます。

四谷支部からのご挨拶



東京税理士会四谷支部
支 部 長
飯 盛 俊 昌

中京支部の先生方こんにちは。暑い日が続いて
おりますが、ますますご健勝のことと思います。

先の東日本大震災及び福島原発事故による、被
災者の方々には心よりお見舞い申し上げ、一日も
早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

皆さんにおかれましては、新執行部もスタート
し、活発な活動が行われている事でしょう。

私は、第63回定期総会において、山田前支部長
の後任として就任致しました飯盛俊昌です。四谷
支部総会の折は、河原林支部長にもご臨席賜り厚
く御礼申し上げます。

当支部においても全ての議案が承認され、新執
行部一同、心新たに丸一となって取り組む所存で
おります。基本方針及び9つの重点施策があり、
地域への積極的な社会貢献及び参加型会務の更なる
推進に努める次第です。

昨年支部事務所も表通りに移転をし、納税者支
援センターも設置致しました。税務相談及び租税
教育等通して税理士制度への理解を深めていただ
き、また、支部においては全会員が参加できる行
事等を企画し、更なる支部の活性化を図り、税理
士会の発展に寄与したいと思っております。

中京支部さんとは、平成11年5月の友好支部締
結から12年が過ぎました。当時の両支部長は、林
佳弘中京支部長と神津信一四谷支部長でした。

私たち今回の両支部長は、それぞれの支部長事
務所の出身で、昭和29年生まれです。偶然でしょ
うか、従来に増す親しみを感じております。今後
益々友好を深め両支部及び税理士制度発展に寄
致す所存でおります。また、両支部で合同研修・
旅行等の企画実現を願い、次にお会いできるの
楽しみにしております。

中京支部の益々のご発展と会員先生方のご事業
のご盛昌とご健康をご祈念申し上げます。



東京税理士会四谷支部
広報部長
安 田 大

中京支部の皆様には、ますますご健勝のことと
お慶び申し上げます。この度、広報部長に就任い
たしました安田でございます。どうぞ、よろしく
お願いいたします。最初に、東日本大震災で被災
された皆様には心よりお見舞い申し上げますととも
に、一日も早い復興をお祈りいたしております。

さて、広報部の最も重要な会務は、会報「よつ
や」の発行ですが、私自身は広報の担当は全く初
めてです。そこで、四谷支部に転入以来の「よつ
や」(平成10年4月発行、第147号～)を改めて読
み返してみました。速報性こそないものの、支部
活動の記録としての価値はとても貴重なものだ
と改めて実感させられました。私も参加させてい
ただいた平成15年の中京支部様との合同親睦旅行を
はじめとして、その時々々の支部の状況を懐かし
く振り返ることができました。

会報「よつや」は、現在は年3回の発行で、来
年の9月には創刊200号を迎えることとなり、歴
史の重みをひしひしと感じています。会報の使命
は、参加型会務のひとつの重要なツールとして、
支部内外の皆様に対して、四谷支部の情報を的確
に、そして読みやすくお伝えするとともに記録と
して残していくことだと思っております。

微力ながら、諸先輩方が創り上げてこられた土
台の上に、中京支部様の会報「都大路」も参考に
させていただきながら、少しでも新しい発想を付
け加えていくことができればと考えています。

個人的なことで恐縮ですが、母方の実家が伏見
(伏見稲荷大社の近く)ですので、子どもの頃は
よく京都に遊びに行き親しみを感じています。

最後になりましたが、両支部の友好関係のます
ますの発展と、中京支部の皆様のご多幸と業務の
ご繁栄をご祈念申し上げ、就任のご挨拶とさせて
いただきます。

2年目も どうぞよろしく

中京税務署長

てん の てい ゆう
天 野 貞 祐 氏

7月19日、中京税務署長に就任し2年目を迎えられた天野貞祐氏にお話をお伺いしました。

ご多忙にもかかわらず気さくにインタビューに応じていただきました。

☆ この1年を振り返って

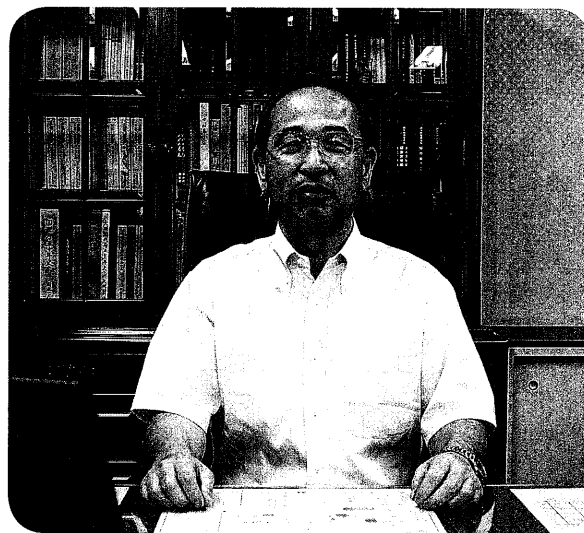
署長を中京にお迎えしてから早くも1年が過ぎましたが、この1年を振り返っての感想をお聞かせ下さい。

署長 耐用年数が少なくなってきたせいか、「あっという間の1年」だったような気がします。

この間、先生方には、確定申告期の税務支援をはじめ、e-Taxの普及拡大や租税教室の開催などに多大なご支援、ご協力をいただきました。お陰をもちまして、署の運営も大変スムーズに推移した1年だったと思っています。

まずもって、河原林支部長はじめ中京支部の先生方には、心からお礼申し上げます。

また、昨年は支部創立30周年、支部懇談会200回目という記念すべき節目の年でしたが、こういった時期にご一緒できたのも、深いご



縁があったからではないかと思っています。

そういうこともあって、もう1年、中京でお世話になることになりましたので、引き続きよろしく願いたします。

☆ 2年目の抱負

2年目に向かっての抱負などをお聞かせ下さい。

署長 当署におきましては、副署長1名と総務課長補佐のポストが廃止されるなど、大変厳しい定員事情もございますが、基本的には、私どもの永遠のテーマであります「適正公平な課税の実現と期限内収納の確保」に向けて、意欲的に取り組んでいきたいと考えています。

また、e-Taxの普及拡大や租税教室の開催などにつきましても、先生方のお力を借りながら、積極的に取り組んでいきたいと考えていますので、引き続きご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

☆ 京都について

京都について感じられたことをお聞かせ下さい。

署長 ここ京都は、中学生時代に修学旅行で訪れたのが最初です。大変良い印象を持っていたので、研修終了後、金沢局に帰れないなら京都に行かせてほしいと希望しました。

妻も京都に行けるのが嬉しくて結婚をOKしたようなものですが、いずれは輪島に帰るつもりをしていたので、まさか京都に永住す

ることになろうとは夢にも思っていませんでした。でも街は大き過ぎず、小さ過ぎずで、四季折々の景色も素晴らしいものがあるので大変気に入っています。

食文化についてはいかがですか？

署長 京都に来て最初に「美味しい」と思ったのが、さば寿司と漬け物でした。あと和菓子など甘いものも大好きですが、心筋梗塞になってからは、ウェイトコントロールと塩分を控えているため、たくさん食べられないのが残念です。

☆ 心に残っている本や映画

心に残っている本や映画などがありましたら教えてください。

署長 似合わないと思うかもしれませんが、『氷点』が一番心に残っています。本を読むようになったきっかけの本であり、また、涙を流した最初の本だったと記憶しています。

ジャンルにこだわりはなく、池波正太郎の『剣客商売』や『鬼平犯科帳』、井沢元彦の『逆説の日本史』などを読んでいます。

映画は、京都に来たころ『昭和残侠传』や『仁義なき戦い』などをよく観に行きましたが、最近では『相棒』を観に行ったぐらいです。

青春の思い出としては、吉永小百合の『愛と死を見つめて』や『若大将』シリーズ、『ポセイドンアドベンチャー』などが記憶に残っています。

☆ ストレス解消法

ストレス解消法があればお聞かせください。

署長 ゴルフとウォーキングですが、5月の連休中に腰痛から右足に痺れと痛みが出て、歩くのも辛い状態が続きました。このため、ここ2か月間はクラブを握っておらず、ウォーキングも中断しています。復活までにはまだ時間がかかりそうなので、今ゴルフに行った話を聞くと一番ストレスが溜まります。

でも土日になると、近くに住む長男が3月に誕生した初孫を連れてくるので、良かった



のかもかもしれません。今では、孫のかわいい笑顔を見ているのが一番のストレス解消法ではないかと思えます。携帯の待受画面や家の中も孫の写真ばかりになり、お陰でストレスの源だった妻との距離も少しは近くなったような気がします(笑)

☆ 税理士に望まれること

私ども税理士に対して望まれることは、どんな事でしょうか？

署長 2年目の抱負で述べさせていただいた施策等は、私どもの力のみでは到底成し得るものではなく、税の専門家としての豊かな経験と優れた指導力をお持ちの先生方のご理解とご協力が是非とも必要です。

どうか今後におかれましても、私どもの良きパートナーとして、なお一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

最後はいつものことながらお願い事になり、誠に恐縮ですが、この1年、職員一同力を合わせて頑張っておりますので、昨年同様よろしくお願いいたします。



本日は、お忙しい中、私たちのインタビューに快く応じて下さいまして、誠にありがとうございました。

中京税務署幹部職員紹介



署長
てん の てい ゆう
天野 貞祐
(留任)



管理運営2統括官
え とう たか お
江藤 孝雄
(留任)



法人課税1統括官
おお た しん じ
大田 信二
(局・調査一部・調査開発課・情報技術専門官)



副署長
まつ やま よし ひろ
松山 佳弘
(税務大学校・総合教育部教授)



徴収統括官
たけ うち とよ じ
竹内 豊次
(留任)



法人課税連絡調整官
きよし ち え み
清 智恵美
(城東署・総務課長補佐)



特別調査官(法人税担当)
おか した あき ひこ
岡下 明彦
(北署・特別調査官(法人))



個人課税1統括官
こ み がわ てつ や
児美川 哲也
(留任)



法人課税2統括官
きり もと かつ ひろ
桐本 勝弘
(東淀川署・総務課長補佐)



総務課長
うち だ ゆき とし
内田 行俊
(局・査察部・査察総括2課・課長補佐)



個人課税2統括官
かげ やま たか し
影山 貴司
(局・課税一部・資料調査1課・実査官)



法人課税3統括官
なが た かず のり
永田 和徳
(西署・審理専門官(法人))



管理運営1統括官
まえ だ さ ゆり
前田 差西里
(留任)



資産課税統括官
よし だ せい ご
吉田 精吾
(留任)



法人課税4統括官
たに やま せい いち
谷山 清一
(留任)

各委員会の紹介と抱負

河原林新支部長のもと、新委員会が6月6日の役員会において発足しました。そこで各委員会の紹介と担当副支部長の抱負を述べていただきました。

《総務委員会・綱紀監察委員会》



田尻委員 薩美委員 高島副支部長 堀井委員 河原林支部長 俣野委員 福島委員 寺石委員 林委員 藤原委員

総務委員会は、河原林支部長のもと、支部の諸行事が円滑に運営されるよう各委員会と協調して、業務をおこなっていきます。

支部活動を把握し、活動状況や支部会計の処理などの経過や結果をとりまとめ整理保存を行い、事業計画に沿った各委員会の諸活動がスムーズに行っていくようバックアップしていきます。

そして、必要な情報を会員の方々に伝達していきます。

また、本会や税務官公署等に対して、支部の窓口として連絡協議を図っていきます。

綱紀監察委員会におきましては、今のところ支部での問題事案は発生しておりません。会員の品位保持やにせ税理士行為に関する情報収集につき、本会との連絡を諮りながら事案に対処していきます。

会員の皆様方の支部に対するご意見やご要望等に対しても、できる限り支部運営に活かされるよう委員一同努力していきますので、よろしくお願い申し上げます。

<高島担当副支部長より一言>

平成17年に1期総務担当をさせて頂いて以来2回目の総務担当副支部長をさせていただきます。

委員長はじめ、総務委員会のメンバーは私より

総務のことを熟知した人ばかりなので、大変安心しております。

さて、総務委員会は河原林支部長を中心とした執行部の活動が円滑に行えるようお手伝いをしていきたいと思っております。

綱紀監察委員会につきましては、本会との連絡を密にして、情報収集していくつもりでおります。

微力ではございますが、2年間宜しく願い申し上げます。

《税務支援対策委員会》



大川委員 金谷委員 芦田委員 加藤副支部長 田野城委員 河原林支部長 竹仲委員 南委員 久保田委員 松永委員 木村委員

税務支援対策委員会は、中京支部の税務支援活動が円滑に行われるよう税務支援割当業務を行っております。また、納税者の利便性を第一に考え税理士としての社会的公共的責任を果たすために税務支援活動を行っております。

中京支部が実施している具体的な活動としては、所得税確定申告期における税務支援、国税当局からの受託事業である税務相談・記帳指導、中京納税協会や京都商工会議所等との協議に基づき実施される決算指導等、並びに常設会場に於いて開催される一般納税相談等がございます。

会員先生方におかれましては、毎年度、税務支援活動に絶大なるご理解ご協力を賜わりまして誠に有難うございます。

今後、税制改正、税務IT化に伴いより専門的

な税務相談及び税務支援が必要と思われます。

今後とも、会員先生方のさらなるご理解とご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

＜加藤担当副支部長より一言＞

このたび税務支援対策委員会を担当することになりました。

会員先生方におかれましては支部税務支援活動に、ご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

税務支援対策委員会では、税理士の使命に則り、「税務に関する専門家」として、税務支援活動を「縁の下の力持ち」となって支えてまいりますので、どうか会員先生方のご協力お願いいたします。

昨今、税務支援のあり方もIT化に伴い変わってまいりました。南委員長を筆頭にフレッシュなメンバーで頑張っておりますのでよろしくお願いいたします。

《研修委員会》



林委員
貝崎委員
新納委員
安井副支部長
西委員
河原林支部長
徳永委員
沢辺委員
植松委員長
平松委員
山下委員

今年度の研修委員会は安井担当副支部長のもと、税務に精通し経験豊富な先生方と、活気あふれる若い先生方との絶妙なバランスの構成となりました。

委員会活動といたしましては、従来と同様に、会員の先生方が36時間の研修時間を確保して頂けるよう、また、税務・会計の専門家としての資質の向上に少しでもお役立て頂けるような研修会の開催を念頭に、活動してまいります。

具体的には、研修委員による手作りの研修会、外部講師による講演会、そしてビデオ研修も実施したいと考えております。加えまして、例年通り書籍の無料配付も計画致しております。

又、貸出用の研修ビデオにつきましても、ご存じない先生もおられますので、随時、ご案内をしていきます。

以上、研修委員一同がんばってまいりますので、会員先生方のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

＜安井担当副支部長より一言＞

中京支部に転入して3年しか経っておりませんが、河原林支部長のもと、研修委員会を担当させていただくことになりました。会員諸先生におかれましては、顔と名前が一致しないかも分かりませんが、どうぞよろしくお願い致します。

税理士登録をして間もなく、中京支部の研修委員を経験させていただきましたので、今回はまた古巣に戻ってきたような感じがしております。

幸いにも植松委員長をはじめ、大変勉強熱心なメンバーで委員会が構成されています。会員諸先生のお役に立つような研修例会を開催するとともに、微力ながら支部長を支えていきたいと思っておりますので、何卒ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

《厚生委員会》



吉田委員
岩永委員
糀田副支部長
稲井委員
河原林支部長
中沢委員
菅原委員
岡松委員長
小山委員
村山委員

今年度の厚生委員会は、ご覧のメンバーでスタートすることとなりました。

新厚生委員会とは言え、既に厚生事業の企画運営に長年携わってこられた糀田担当副支部長をはじめ数多くの経験豊かな先生方にも残って頂くことができ、脈々と受け継がれている中京支部の伝統を念頭に置いた運営が継続出来るのではないかと心強く思っております。380名を越す会員方が

おられる中京支部におきまして、他支部では成しえない連帯感と団結力、またそれであって温もりが感じられる厚生行事を企画し、会員の皆様方にお届け出来る様、今後とも努力して参りたいと思っております。

本年も、ソフトボールを皮切りに盛り沢山の行事を予定してはおりますが、厚生行事は会員皆様方の貴重なご意見やご要望を元に運営していくべきものであることを厚生委員長となり改めて痛感いたしております。

会員皆様方には、是非とも一つでも多くの行事へのご参加、或いは今後の運営での参考となります。ご意見・ご要望をお寄せ頂きます様、厚生委員一同お願い申し上げます。

< 糺田担当副支部長より一言 >

またまた今年度も、厚生委員会を担当することになりました。今までの経験を活かしながら、今一度初心に戻って、会員の皆様に喜んでいただけるような企画を考えていきたいと思っております。岡松委員長をはじめ、活気あふれる素晴らしいメンバーが揃っておりますので、楽しくより充実した厚生事業を企画できると思っております。会員の皆様の積極的な参加があってこそその厚生委員会であり、先生方の親睦と癒しに少しでも貢献できるよう、厚生委員一同頑張っておりますので、より一層のご支援、ご協力を頂きますようよろしくお願いいたします。

《 広報委員会 》



若山委員
板倉委員
樋口委員
久徳副支部長
横田委員
河原林支部長
村尾委員
小林委員長
今津委員
栗田委員

広報委員会では、支部会報「都大路」の発行をメインとして活動を行っております。

京都で会員数の最も多い中京支部において、他の委員会や関係各所と連携を図りながら、会員の皆様に有益な情報を発信することにより、支部活性化の一助となりますよう、また、会員の皆様のコミュニケーションに活用していただけるよう工夫をしております。

また、友好支部である、東京税理士会「四谷支部」との間で紙面を通じた情報交換のお役にたてるよう心がけてまいります。

伝統と革新の中京支部において30年間培われてきた会報「都大路」を皆様にこれからもご愛読いただけるよう、広報委員一同頑張りたいと思っております。

会員および関係者の皆様には、原稿依頼等で大変お世話になっておりますが、今後ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

< 久徳担当副支部長より一言 >

今年度、河原林新支部長のもと、小林委員長を中心に、これまでに負けず劣らずの強力なスタッフに集まってもらいました。

ナンバーワン、オンリーワンを自負する支部会報「都大路」を通じて、硬軟取り交ぜた数々の情報を会員の皆様に提供して喜んでいただければと思います。

そのためにも、皆様の貴重なご意見・ご投稿を何卒、よろしくお願い申し上げます。

《 情報化対策委員会 》



大西委員
瀬川委員
丹羽委員
永田副支部長
岡本委員
河原林支部長
久乗委員
和田委員
鹿嶽委員長
神緒委員
西田委員

本年度は、永田担当副支部長のもと、ほとんどのメンバーが入れ替わり、フレッシュな体制での委員会運営となります。

情報化対策委員会の業務は、大きく分けて四つ

になります。一つ目は、中京支部のホームページの更新業務です。二つ目は、メールマガジンの発行です。支部行事等をいち早くお知らせするだけでなく、今期は、土曜・日曜・休日の弔辞連絡をメールマガジンにて対応する方向で準備を行っています。平成23年6月30日現在登録人数は139名です。一人でも多くの方の登録をよろしくお願いたします。三つ目は、セミナーの開催です。支部会員のIT化やe-Taxの普及拡大に資する内容のものをを行います。そして四つ目は、当委員会が窓口となって、租税教育の普及拡大を行っていくことです。

委員全員一丸となって、頑張ってお参りますので、先生方のご理解とご協力を宜しくお願いたします。

＜永田担当副支部長より一言＞

5年ぶりに情報化対策委員会に席をおく事になりました。

5年前とは事情もかわり、当初数パーセントだったe-Taxもかなり普及してまいりましたが、まだ十分とは言えず今後も先生方にご協力をいただき、更なる普及に努力してまいります。

租税教育の実施、支部ホームページの維持管理等責任の重さに身の引き締まる思いですが、楽しく委員会活動が出来ればと思っております。

鹿嶽委員長をはじめフレッシュなメンバーになりますが、会員の先生方の期待に応えるよう委員一同頑張ってお参りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

中京支部役員・委嘱委員名簿

所 属	役職名	氏 名	所 属	役職名	氏 名				
総務委員会 綱紀監察委員会	支部長	河原林 温 朗	厚生委員会	副支部長	糀 田 靖 子				
	副支部長	高 島 良 彦		委員 長	岡 松 聡				
	委員 長	寺 石 光 宏		幹事兼委員			稲 井 孝 次		
		田 尻 泰 子					小 山 暢 之		
		福 島 重 典					中 沢 康 太		
	委嘱委員	藤 原 智 子					吉 田 和 正		
		薩 美 桂 太					委嘱委員	芹 原 孝 一	
		林 剛 史					岩 永 憲 秀		
		堀 井 優					村 山 敬 子		
	研修委員会	副支部長		安 井 伸 夫	広報委員会	副支部長	久 德 健 治		
委員 長		植 松 昌 司	幹事兼委員				委 員 長	小 林 由 香	
		沢 辺 重 行					栗 田 仁		
		德 永 栄 治					村 尾 法 生		
委嘱委員		林 一 樹					横 田 聡		
		貝 崎 謙 一 郎					委嘱委員	板 倉 義 守	
		新 納 麻 衣 子					今 津 菜 穂 美		
		西 滋					樋 口 ほ あ き		
税務支援会 対策委員会		副支部長	平 松 多 鶴	情報化対策委員会		副支部長	永 田 幹 人		
			山 下 宜 子				委員 長		
	加 藤 武 志		幹事兼委員						
	南 博 光	神 緒 美 樹							
	芦 田 勝 博	瀬 川 勝 規							
	委嘱委員	竹 仲 勲					大 西 佐 千 代		
		松 永 幸 大					久 乘 哲		
		大 川 真 司					西 田 智 子		
		金 谷 俊 昭					丹 羽 治 次		
		木 村 明 美					和 田 泰 裕		
久 保 田 博 之		支 部 監 事		新 納 賢 二					
田 野 城 智 隆		坂 部 浩							
			相 談 役		中 村 裕 人				
					田 中 裕 司				
					中 野 顯 一				

平成23年6月6日現在 敬称略

支部活動報告

《総務・綱紀監察委員会》

- 1日12日 支部連合会新年祝賀会の受付事務に従事
- 1月24日 第7回正副支部長会開催
第7回中京税務署・支部懇談会開催
- 2月3日 第9回総務委員会
- 4月1日 第1回総務委員会開催
- 4月7日 第2回総務委員会開催
- 4月15日 第1回正副支部長会開催
- 4月18日 第1回中京税務署・支部懇談会開催
- 4月21日 第1回支部役員会開催
- 6月3日 第31回支部定期総会開催
- 6月6日 第2回正副支部長会開催
第2回支部役員会開催
- 6月8日 第3回総務委員会開催・第1回綱紀監察委員会開催
- 6月15日 第3回正副支部長会開催
第2回中京税務署・支部懇談会開催
- 7月6日 第4回総務委員会開催
- 7月26日 第4回正副支部長会開催
第3回中京税務署・支部懇談会開催
- その他 支部総会の議案書作成及び議決報告、支部総勘定元帳の記帳及び決算書類の作成、支部会費納付方の依頼文書の発送及び未納者に対する督促手続き、四谷支部との連絡その他各種会合の会場準備・議事録・決議録の作成等業務に従事した。

《研修委員会》

- 1日21日 第10回研修委員会開催
- 1日21日 研修例会開催
京都全日空ホテル（参加人数112名）
「平成23年の世界経済と日本
～ユーロ崩壊と
世界景気の2番底～」
- 6月3日 研修例会開催
京都全日空ホテル（参加人数101名）
- 6月7日 第1回研修委員会開催
- 7月11日 第2回研修委員会開催

- 7月26日 研修例会開催
京都全日空ホテル
第1部
「保険税務と
コンサルティングレポート2011」
～生命保険契約を通じて
伝えていること、伝えたいこと～
講師 大同生命研修講師
島津 悟様
- 第2部
「平成23年度税制改正について」
講師 中京税務署担当統括官様
- その他 「Q&A資本取引等をめぐる会計と
税務」又は「地方税取扱いの手引」
を3月に無料配付した。

《厚生委員会》

- 1月20日 第7回厚生委員会開催
租税教室について協議した。
- 1月21日 賀詞交換会開催（参加人数112名）
- 1月28日 第8回厚生委員会開催
租税教室について協議した。
- 2月18日 租税教室開催
- 4月22日 支部ボウリング大会開催
（参加人数29名）
- 6月3日 支部定期総会後の懇親会開催
（参加人数119名：
四谷3名、署9名含む）
- 6月7日 第1回厚生委員会開催
厚生年間行事を主に協議
- 6月27日 第2回厚生委員会開催
支部親睦旅行を主に協議
- 7月8日 支部連合会ボウリング大会参加
（参加人数6名）
- 7月26日 署・支部意見交換会開催

《税務支援対策委員会》

- 1月14日 「所得税の確定申告の手引」を支部
会員に配付。(1/14～1/28)
- 1月14日 第6回税務支援対策委員会開催
（第2回租税教室小委員会）

- 1月21日 平成22年分確定申告期の税務支援及び相談についての中京小企業税務対策協議会に担当副支部長が出席。同日、確定申告期における税務支援及び実施要領についての説明会を開催。
- 1月28日 京都市立朱雀第二小学校にて租税教室を開催。
- 2月～3月期
平成22年分確定申告期における税務支援については、中京支部第31回定期総会議案書に記載の通り、支部会員計221名を派遣。(区民相談室・支部間応援派遣・税理士記念日特別相談会を含む)
- 2月21日 京都行政評価事務所主催の「一日合同行政相談所」への派遣要請を京都府支部連合会より受け、支部担当日2日間に支部会員2名派遣を決定。
(開催月：6月、9月)
- 3月2日 京都商工会議所主催の「小規模事業主等を対象とする税務援助に関する業務」へ支部会員3名派遣を決定。
(開催期間：平成23/4～24/3)
- 3月29日 第7回税務支援対策委員会開催
- 4月20日 中京納税協会主催の平成23年度継続記帳指導、簿記教室、税務相談へ支部会員計5名派遣を決定。
(開催期間：平成23/6～24/5)
- 4月22日 近畿税理士会主催の支部税対担当責任者会議に担当委員長が出席。
- 6月8日 第1回税務支援対策委員会開催
- 6月28日 中京税務署との平成23年度青色継続記帳指導等担当者会議に出席。
(派遣支部会員3名も出席)
- その他 京都税理士会館で開催される税務相談室の担当者割当てや指定税理士募集及び名簿整理の業務を随時実施。

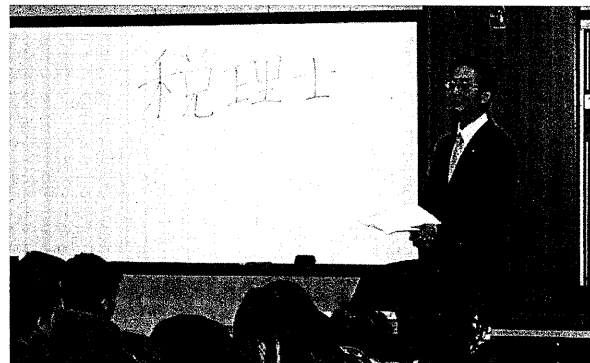
《広報委員会》

- 1月1日 「都大路」第63号発行
- 1月7日 第11回広報委員会開催
「都大路」第63号の内容の反省を行った。

- 1月21日 支部会報投稿者に記念品贈呈
- 6月8日 第1回広報委員会開催
「都大路」第64号の内容及び取材分担を決定した。
- 7月8日 第2回広報委員会開催
原稿の収集状況を確認し割付編集を行った。
- 7月19日 第3回広報委員会開催
中京税務署にて署長インタビュー、その後、初回校正作業を行った。
- 7月22日 第4回広報委員会開催
第2回校正作業を行った。
- 7月28日 第5回広報委員会開催
最終校正を行った。

《情報化対策委員会》

- 1月27日 中京支部携帯メールマガジンの発行
「申告書等の一括提出」の明細書
- 2月2日 租税教室開催
京都市立朱雀第1小学校
(6年生の生徒112名)
テーマ 税金について



- 3月22日 近畿税理士会支部情報システム担当者会議に出席した。
 - ・支部電子申告活動費の交付について
 - ・電子申告に関する改善要望について
 - ・「電子申告に関するアンケート」の実施について
 - ・その他
- 4月12日 第1回情報化対策委員会開催
- 5月7日 支部会員に対し「法人税・消費税の確定申告を電子申告で！」お願い文書の発送を行った。

- 6月7日 第2回情報化対策委員会開催
委員会の活動方針について協議を行った。
- 6月22日 メールマガジンの発行「研修例会及び署・支部意見交換会のご案内」
- 6月22日 「携帯メールマガジン登録のお願い」の文書を発行
- 6月23日 「マイクロソフトIE9の自動更新について」の文書を発行
- 7月15日 第3回情報化対策委員会開催
各人の割り当ての進捗状況の報告、

研修例会の内容の検討

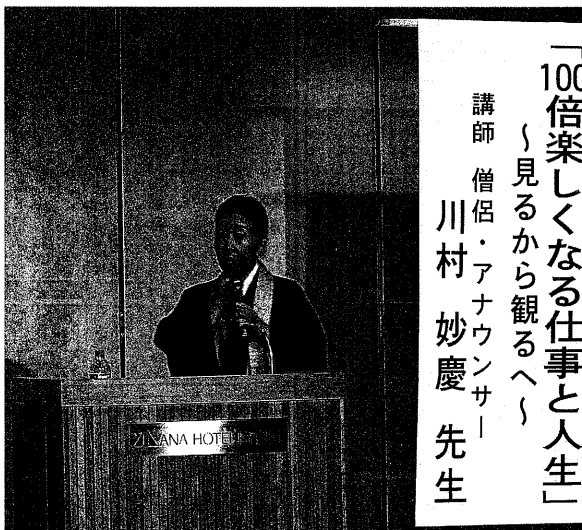
- その他 京都税理士協同組合ホームページの行事予定（中京支部）の更新を行った。
- 支部土日弔辞連絡網（NTT）の管理を行った。
- ホームページを随時更新している。
- 中京支部携帯メールマガジンの登録者数139名（平成23年6月30日現在）
- 中京支部ホームページ訪問者数25,579名（平成23年6月30日現在）

定期総会研修例会

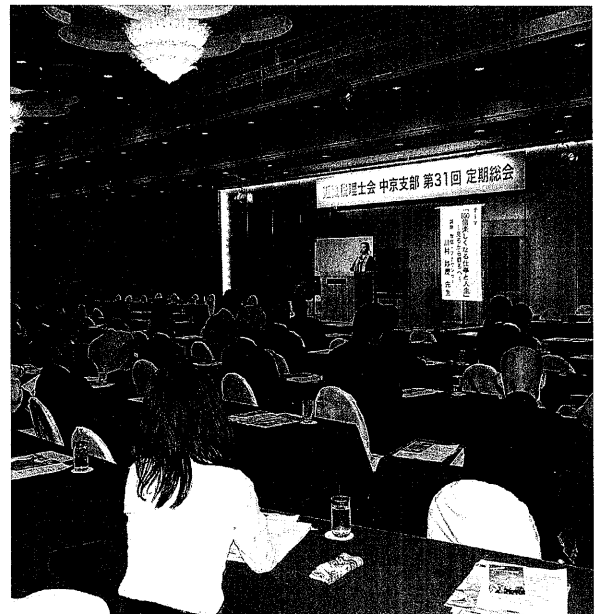
「100倍楽しくなる仕事と人生」 ～見るから観るへ～

講師 僧侶・アナウンサー
川村 妙慶 先生

平成23年6月3日京都全日空ホテルにおいて、僧侶・アナウンサーの川村妙慶先生をお迎えして、「100倍楽しくなる仕事と人生」をテーマに、大変有意義な講演を拝聴することができました。



当日は、お忙しい中、100名を超える会員先生方にご出席頂き熱心に受講いただきました。川村先生は、仏教の教えを現代社会に伝えながら、現代社会に生きる人々の様々な悩みに対して、何で



も聞き、楽しく、和らかく、深く応えていく啓蒙活動をしてられます。

川村先生のお言葉をご紹介しますと、「私たちの心は、環境や気分によってコロコロかわります。機嫌のいい時、気分の悪い時、様々です。自分でもイヤになる時ってありますよね。そんな時は逆さまから自分をみるのです。考えや見方を逆さまから見ることで全く違う世界が見えてくるのです。」

心の持ち方一つで仕事と人生そのものが変わってくる、そんな勇気を教えて下さった貴重な講演会でした。
(広報委員 横田 聡)

故栗田正雄先生の御霊に捧ぐ

去る三月二十一日、元支部長の栗田正雄先生が急逝されました。

先生は第五代支部長であり、副支部長も長きにわたって歴任され、現在の中京支部の基礎を作った方の人です。

先生は大変お人柄もよく、いつも私達会員に笑顔を振りまいておられました。また、カメラの収集家であると同時に、ご自身もよく写真を撮っておられました。焼き増した写真を先生から貰われた会員先生方も少なくないと思います。

そんな素晴らしい先生を送る葬儀のなか、友人の代表として久保田勇先生が霊前で故人を偲び弔辞を述べられましたので、その全文を紹介させていただきます。

栗田正雄先生、安らかに眠りください。どうぞ中京支部をご加護ください。

ご冥福をお祈りします。



久保田勇先生（左）と故栗田正雄先生（右）

合掌

弔 辞

思えば 霖雨に心も暗き 去る二十一日、こつ然として急逝された栗田正雄先生、いまあなたのご霊前にぬかずき、呼べど答えぬあなたに、悲しき別れのことばを申し上げます。

あなたと私の出会いは、昭和四十一年の春、あなたが近畿税理士会に税理士登録をお済ましになり、私と同じ中京部会に入会されて以来のおつきあいでありました。

その後、税理士法の改正によって中京支部が創設された際には、ふたりが互いに正副支部長の役席を務めた、親交深き旧知の間柄でありました。

あなたは常に、燃ゆるが如き人間愛の精神と崇高なる奉仕の精神と私共支部会員に示されたことは、たゞ私ばかりでなく、あなたを知る幾多の会員や、社会の方々の中に、永遠に生きつづけることと思えます。

私にとって最も親しかったと思っていたあなたが、過日に旅立ちされたが、今室が如何に悲しいとは云え、ご家族や私共に何の前触れもなく突如として、ご今室を追って旅立ってしまったられるとは、憾みに思うばかりです。

きけば旅立つ日の朝、偶とは云え、妙心寺にご先祖の菩提を弔いに詣でられたと聞くにおよんであなたらしき、お人柄をお偲び申しあげて、たゞたゞ感涙にむせぶところでありました。

祇園精舎の鐘の音は、諸行無常の響きをつたえ、沙羅双樹の花の色は、生者必滅のことわりかき、生ある者の宿命とはいえ、あなたの死はまことに逝かれて惜しく去られて悲しいことでもあります。

あなたの温容に満ちたお人柄は、いまほうふつとして眼前によみがえり、親しくご霊前にぬかずいて、ありし日のお姿を偲ぶとき、追慕と哀惜の情禁じ得ず、万感胸に迫って多くをかたうところを知りません。

いまはたゞ心から、みたまのご冥福をお祈り申しあげ、ご家族の皆様をはじめ事務所職員ご一同の前途に限りないご加護と垂れ給りますよう念じて、弔辞といたします。

悲しい別れですが、どうぞ安らかに眠りください。

平成二十三年三月二十五日

友人代表 久保田 勇

★☆☆ 支部連ボウリング大会 2連覇達成! ☆☆☆

日時 平成23年6月8日(金)
会場 ラウンドワン河原町店

優勝	中京Aチーム	1,513点
準優勝	左京Aチーム	1,447点
第3位	宇治Aチーム	1,395点



3連覇を目指して

岡田 幸雄

平成23年6月8日(金)ラウンドワン河原町店において京都府支部連合会主催の恒例のボウリング大会が開催されました。中京支部代表として、寺石先生、稲井先生(今回新しくメンバー編成)と私でチームを組み、参加いたしました。

私もこの大会過去に4回参加し、2度の団体優勝の栄誉と前年に引き続きの連覇がかかる、上位入賞のプレッシャーを相当感じながら臨みました。

1ゲーム目こそ寺石先生がレーンのコンディションをつかめず苦勞していましたが、2ゲーム目からは本来の調子を取り戻し、特に3ゲーム目はハイスコアをとるなど優勝に貢献しました。又、

稲井先生も今回、昨年までの組み合わせメンバーと違い初参戦でしたが、若さでピンをなぎ倒していました。

私はと申しますと、年齢のせい徐徐にスコアも悪くなりましたが、ハンディもありそれなりに貢献したと思っています。個人的には3名とも優勝は出来ませんでした。4、6、7位を占め、結果、総合優勝をすることが出来ました。

今回河原林新支部長の出発にあたり、さい先の良い船出が出来たと思い、懇親会のアルコールをおいしくいただきました。

次回もチャンスがありましたら3連覇を目指したいものです。



京税協ではホームページを開設しています。

各種講座のお申し込み・新刊図書のお申し込みをご案内しておりますので、ぜひご覧ください。

京都税理士協同組合

〒604-0943 京都市中京区麩屋町通御池上ル上白山町258-2
(京都税理士会館内)

Tel 075-222-2311 Fax 075-222-2355

URL <http://www.kyozei.or.jp/>

《会 員 異 動》 22.11.1~23.5.31

◎新入会

1. 越 智 崇実史 22. 11. 17
中京区新町通二条下る頭町16番地の1
新納賢二税理士事務所 ☎231-0335
2. 橋 本 好 弘 22. 12. 21
中京区錦小路通新町西入錦小路町247番地
橋本好弘税理士事務所 ☎334-5292
3. 上 田 敦 22. 12. 21
中京区三条通烏丸西入御倉町85-1
烏丸ビル5階
上田敦税理士事務所 ☎221-2755
4. 小 沢 一 郎 22. 12. 21
中京区竹屋町通室町東入る
小沢一郎税理士事務所 ☎211-5549
5. 西 滋 23. 2. 24
中京区六角通東洞院東入藤屋町183番地の1
京都みやこ税理士法人 ☎213-0001
6. 岩 本 博 至 23. 2. 24
中京区三条通烏丸西入御倉町85番地1
鈴木浩文税理士事務所 ☎257-5432
7. 原 田 聡 子 23. 2. 24
中京区小川通二条下る古城町352番地3
原田聡子税理士事務所
☎050-3713-3527
8. 小 笠 信 弥 23. 2. 24
中京区西洞院通錦小路下る蟻螂山町466番地
ファヴィエ四条西洞院1105
小笠信弥税理士事務所 ☎600-8005
9. 土 橋 幹 浩 23. 3. 23
中京区醒ヶ井通六角下る
越後突抜町296番地2
土橋幹浩税理士事務所 ☎253-6350
10. 奥 谷 壽 章 23. 3. 23
中京区壬生柳ノ宮町25番地の2
川北三郎税理士事務所 ☎821-5151
11. 井 上 定 知 23. 4. 21
中京区東洞院通二条下る瓦之町367番地
パレードル御所南402号
井上定知税理士事務所 ☎212-8899
12. 三 瀧 芳 幸 23. 4. 21
中京区小川通御池上る下古城町398番地
ロイヤルプラザ御池805
三瀧芳幸税理士事務所 ☎606-6175

◎転入

1. 西 脇 秀 一 22. 11. 27
中京区西洞院通御池下ル三坊
西洞院町565番地 ラフィーネ御池406号
☎201-4398
2. 吉 村 和 洋 23. 1. 5
中京区御池通高倉西入高宮町200番地
千代田生命京都御池ビル9F ☎223-1500

◎事務所移転

1. 久 徳 準 治 22. 11. 9
中京区蛸薬師通油小路東入
元本能寺南町361番地1
藤和シティホームズ元本能寺502号
☎255-1698
2. 久 徳 健 治 22. 11. 9
中京区蛸薬師通油小路東入
元本能寺南町361番地1
藤和シティホームズ元本能寺502号
☎255-1698

3. 岩 永 憲 秀 22. 12. 7
中京区三条通堀川東入橋東詰町2番地
ローレルコート三条堀川707号

4. 萩田 静雄 23. 1. 14
中京区堺町通御池下る丸木材木町671
エクレヌ御池903号

5. 山岸 成夫 23. 1. 18
中京区室町通二条下る蛸薬師町280番地
KOGAフラット304号

6. 廣内 秀泰 23. 1. 25
中京区堺町通夷川東入ル亀屋町163番地2
Me1st bldg 4 F

7. 山田 浩 23. 2. 9
中京区東洞院通竹屋町下る
三本木五町目470 竹屋町法曹ビル103号

8. 芦原 孝一 23. 3. 17
中京区河原町通竹屋町上る
大文字町238番地1 エースビル302号室
☎211-1411

9. 中島 俊則 23. 4. 23
中京区御幸町通竹屋町上ル西側
新井ビル2階3号

10. 長澤 正範 23. 4. 23
中京区間之町通竹屋町下る楠町610
森ビル26号

11. 小山 千蔭 23. 4. 23
中京区御幸町通竹屋町上ル西側
新井ビル2階3号

◎転出

1. 松本 高幸	22. 11. 15	右京支部へ
2. 杉本 智広	22. 11. 22	大淀支部へ
3. 阿部 良	22. 12. 22	下京支部へ
4. 辻倉 幸三	23. 1. 19	右京支部へ
5. 横溝 有美	23. 1. 26	下京支部へ
6. 馬場 省二	23. 5. 23	下京支部へ
7. 塩谷 邦幸	23. 5. 23	下京支部へ

◎退会

1. 南田 喬	23. 1. 7	資格喪失
2. 久乗 晋	23. 1. 9	死亡
3. 真野 良弘	23. 1. 18	業務廃止
4. 栗田 正雄	23. 3. 21	死亡
5. 森下 進二	23. 4. 8	死亡

<法人>

◎新入会

1. 京都みやこ税理士法人 23. 5. 19
中京区六角通東洞院東入藤屋町183番地の1
☎213-0001

平成23年5月31日現在 会員総数384名

(内 準会員6名 法人会員数22社)

研修例会開催のご案内

テーマ 「改正税法」と

「事例をまじえたグループ法人税制」

日時 9月27日(火) 午後1時30分～4時30分

場所 京都税理士会館

尚、10月24日(月)には情報化対策委員会との合同研修会の開催を予定しております。どちらも多数のご参加を!!

中京支部携帯メールマガジン 登録のお願い

登録は、近畿税理士会中京支部ホームページの右上にある「携帯メールマガジン」のコーナー(ユーザー名/nakagyou パスワード/member)からでもできますが、下記のQRコードで簡単に登録できます。どうぞ、ご利用ください。

携帯電話のバーコードリーダーから右記のQRコードを読み取る。
(「カメラ」→「バーコードリーダー」→携帯のカメラを下記のQRコードにかざす)



以下のようなメッセージが表示されますのでクリック(選択)してください。

「中京支部携帯メール
簡単登録

これをクリックすると
メール作成画面がでます。

nakagyou@kinzei.or.jp

上記のアドレスにお名前を送信して頂いて登録完了です。

新規メール作成画面でご自身のお名前を入力して、送信ボタンをクリックしてメール送信してください。これで、登録完了です。

新入会員・転入会員の横顔

「都大路」では、新入会員及び転入会員のプロフィールを紹介しています。今回は10名の先生方からご回答をいただきました。質問は①血液型②趣味③お気に入りのタレント④家族構成⑤好きな言葉⑥自己PRを一言の6項目です。なお、回答のない項目は省略させていただきました。



お ざわ いち ろう
小 沢 一 郎

- ①O型
- ②自転車・鉄道
(乗り鉄・撮り鉄等全般)

- ④妻・娘
- ⑤過去は変わらない、未来は変えられる
- ⑥弁護士としての仕事で相続、事業承継の相談が大きなウエイトを占めていましたので資産税等を習得するために登録しました。この分野に明るい先生、是非ご指導下さい。



よし むら かず ひろ
吉 村 和 洋

- ①A型
- ②読書

- ④妻・長男(6才)・長女(4才)・次男(1才)
- ⑤三方よし
- ⑥業界経験浅く不勉強な点が多々ありますので、ご指導ご鞭撻よろしくお祈いします。



にし わき しゅう いち
西 脇 秀 一

- ①AB型
- ②散歩

- ④妻と娘2人
- ⑥よろしくお祈い致します。



み たき よし ゆき
三 瀧 芳 幸

- ①B型
- ②読書・水泳・ジョギング

- ③久保田利伸
- ④妻・娘
- ⑤今を生きる
- ⑥中庸を心がけています。



つち はし みき ひろ
土 橋 幹 浩

- ①O型
- ②エレギ・エレベ

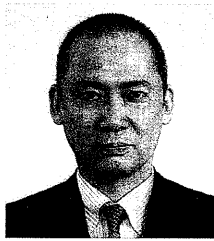
- ③'80年代の松田聖子
- ④本人及び配偶者
- ⑤鷺馬十駕(どばじゅうが)
- ⑥オヤジですが新人です。今後ともよろしくお祈い致します。



いわ もと ひろ し
岩 本 博 至

- ②スポーツ観戦
- ⑤才能とは、自分自身を、自

- 分の力を信じることである。(ゴリキー)
- もともと才能のある人はいないと思います。自分のことを最後まで信じて頑張れることが才能なのだと思います。
- ⑥信念をもって、最後まで自分のことを信じて頑張っていきたいです。よろしくお祈いします。



にし 西 しげる 滋

- ①AB型
- ②オートバイ、社交ダンス
- ③特にいませんが強いて言うならスターリングラードのジュード・ロウ（当時一部の人から似ていると言われた）
- ④妻・長女（中3）
- ⑤・謙虚な心と不退転の精神（大学の恩師に言われました。その通りだと思います）
・生きていただけでもうけもの！（落ち込んだ時、元気になります）
- ⑥長い受験生活で頭が凝り固っています。税理士になって心底よかったと思える様、頑張ります。どうか御指導の程、宜しくお願い致します。



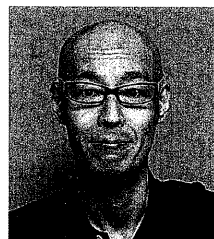
いの うえ さだ とし 井 上 定 知

- ①A型
- ②食べて飲んで語らうこと。
要は飲みに行くことです。
- ③松嶋菜々子
- ④妻・犬（ミニチュアダックスフント♀フラン）
- ⑤まだ、みつかっていません。
- ⑥事業会社に勤務しながらの開業となりました。完全に手探り状態ですが、コツコツ積み上げてゆければと考えております。皆様よろしくお願い致します。



おく たに とし あき 奥 谷 壽 章

- ①O型
- ②ミステリーのペーパーバック蒐集
- ③笑い飯・ニコールキッドマン
- ④妻・長女・長男
- ⑤七転び八起き…受験で手こずった経験から。
- ⑥レディガガにはまっています。



はし もと よし ひろ 橋 本 好 弘

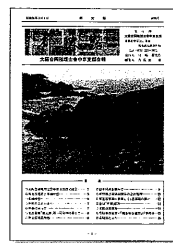
- ①A型
- ②DVDを観ること
- ③松本人志
- ④母と私の2人暮らし
- ⑤「ワケの分からない大人の事情を次世代に引き継がせるな」
好きという範疇ではありませんが、重く響いた言葉なので。
- ⑥お酒は一滴も飲めませんが、何卒よろしく願いたいします。

都大路あれこれ vol.1

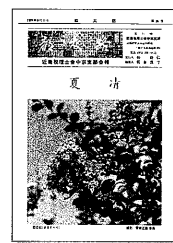
支部会報「都大路」創刊号は、昭和56年1月1日モノクロ印刷の16頁立で発行されました。

創刊号から平成9年8月1日発行の第36号まではB5判でしたが、平成7年頃から徐々に申告書等のサイズがB5判からA4判に変更されたことに伴い「都大路」もリニューアルしました。

現在のA4判になったのは、平成10年1月1日発行の第37号からです。



創刊号
(昭和56年1月1日発行)



第36号
(平成9年8月1日発行)

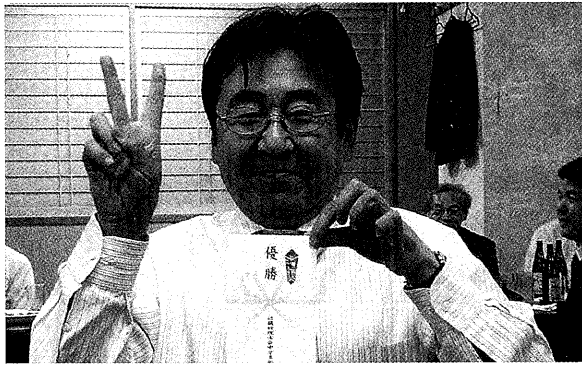
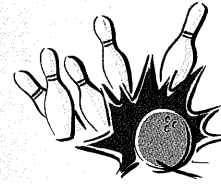


第37号
(平成10年1月1日発行)

ボウリング大会優勝しました

山 田 兼 一 郎

平成23年4月22日(金) 於：ラウンドワン



恒例の中京支部ボウリング大会に参加、なんと優勝しました。実は、昨年夏から還暦過ぎてゴルフを始め、最近ようやく打ち方のコツが分かってきました。「あれ？ゴルフとボウリングって、ボールとピン…大きさは違うけど同じじゃないか」と思い ・腕（腰）の回転 ・インパクトの瞬間肩の力を抜く ・ボールをよく見る、等々試してみました。

思ったとおり、スコアは自己ベストで優勝。会場のラウンドワンのストライク競技も見事ゲットし、記念品をいただきました。

「優勝」なんて夢のまた夢でしたが、表彰式での優勝賞品を東日本大震災に全部寄付し、「優勝」と印字された「のし袋」だけ記念に持って帰りました。

帰り際、支部会報誌「都大路」への原稿依頼がありましたので「喜んで!!」



《中京支部厚生委員会からのご案内》

● 支部連合会主催ソフトボール大会 ●

9月17日(土) 京都府立山城総合運動公園(太陽が丘)

ここ数年の憂さを晴らし古豪復活を果たしましょう!!

◆◆◆ 支部親睦旅行 ◆◆◆

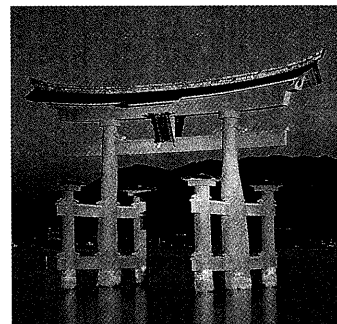
水の都・平和の象徴～広島・宮島 10月2日(日)～3日(月)の1泊2日

今年度の支部親睦旅行は、広島・宮島の旅に決定いたしました。

平和のシンボル原爆ドームや世界文化遺産の厳島神社など、慌しく過ぎ去る今日この頃、たまには過去を振り返り、美しい景色と美味しい料理でのんびり語り合いましょう！

この他、呉市（戦艦大和で有名な大和ミュージアム）や例年通りゴルフプレイもご用意致しております。

日頃の疲れを癒して頂く為、多数の先生方のご参加を厚生委員一同心よりお待ち申し上げます。



都大路コーナー



お墓参り

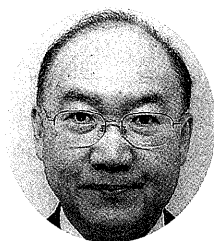
奥田 徹

私共のお墓は「天寧寺」にあり、おやじが亡くなった日に必ず月参りさせてもらっているが、実はその他にも一つお墓がある。おじいちゃん、おばあちゃんの一つ前の代からの先祖さんが眠っているお墓である。左京区花背大布施町にある「地藏院」で、そこへ毎年欠かさず8月15日に一日がかりで墓参りに出かけている。

毎年毎年お墓をきれいにし、お参りし、本堂での法要に参列し、それがおわると親戚の家で精進料理をよばれ、田舎の雰囲気にしぼしひたるのである。おやじの元気な時から何十年にも渡ってくりかえされてきた行事である。何故か一日の行事をおえて帰ってくるとすごく元気を取りもどしている自分を再発見する。

花背へは、最初はおやじと主にバスで、結婚してからは家内の運転で、最近では長男の運転で家内と、「墓参り」だけではなく、隣の町の八折の「松上げ」（お祭りで、同じ8月15日に行われる）を堪能したり、初めての久多（京都のチベット）をぬけて花折峠の茶屋でさば寿司をいただいて帰ったり、去年は途中花背峠から鞍馬まで歩いて「広河原」→「鞍馬」を完歩したりと、色々楽しんでいる。

今年の夏はどんな展開が待っているのだろうか。



夏といえば古本市

奥谷 壽章

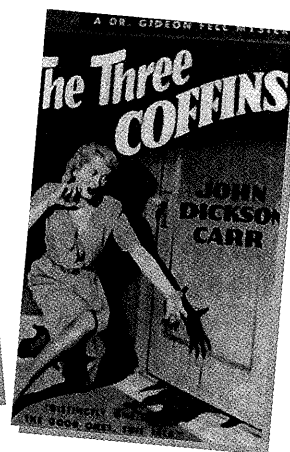
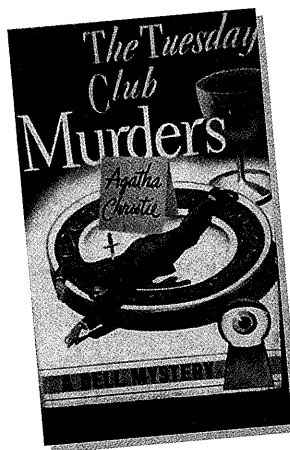
私は、1940年頃から1960年頃のミステリのペーパーバックを蒐集しています。

あちこちの古書店に足を運んで探したものです。京都では規模の大きな古本市が春、夏、秋の年3回開催されます。古本市に行けば数十件の古書店が軒を連ねるので、ほぼ欠かさず行っています。とりわけ下鴨神社の下鴨納涼古本まつりでは、過去に珍しい本を何度か手に入れているので、私にとって夏と言えば、この古本市です。

ただ残念なことに、私の探しているような本が、古本市でもなかなか見つからなくなってきました。

それで、最近では、インターネットで海外の古書店から購入することが多くなりました。

ロサンゼルス郊外に夢のようなミステリ専門店があって、その店内には数万冊もの英米ミステリの初版本が並んでいるそうです。英語は喋れないのですが、いつかその専門店に行ってみたいと思っています。娘からは、地味に興味楽しんでいると言われますが、いい気分転換になっています。



夏に鍛える

田尻 泰子

私の住む草津市の旧草津川河川敷では、早朝より多くの方がウォーキングやランニングを楽しまれています。この時期は夜明けが早く気温も程々

で練習にピッタリです。

昨年より、友人からの誘いでマラソン大会に出場するようになりました。最初は、走れる筈はないと思っていましたが、試しに二条城を1周、そこから5km・クォーター・20km・ハーフと徐々に距離を伸ばして行きマラソンの楽しさに引き込まれてしまいました。「ただ走って何が楽しいの?」と聞かれますが、まず第一に体型の変化と元気になったこと、第二に練習の成果がタイムの短縮によってすぐに表現されることです。仲間も増え始め「京都税理士RCの11番」を頂戴しました。会長さんとはお会いしたことは有りませんが、大会のエントリー時に所属団体を入力する箇所があり、そこに入力をしています。今秋以降には初フル出場を考えていますので、この夏にじっくり身体を鍛えて、ベストな状況で初フル完走に挑戦したいと思っています。



京都の街の不思議

坂 部 浩

気になって、夜も寝られない場所が2箇所あるので謎を解くために京都の街を散策してきました。

①ココハ何処ワタシハ誰?

1つ目は三条御池の交差点です。初めて見た時は頭がパニック。場所は地下鉄東西線太秦天神川駅のすぐ西側にあります。御池通りを北西に三条通が横切っていました。



②何故ゆえに!

2つ目はリーガロイヤルホテル京都の住所です。「下京区東堀川通り塩小路下ル」となっています。堀川通に面しているのになぜ東堀川通? ホテルのフロントに取材しても「知りませんでした」とか。

通の西側の通りを調べるとリーガロイヤルホテル京都の裏側の道が堀川通(西堀川通)となっていました。七条通以南では堀川通が二つに分かれているようです。



私の「夏」の楽しみ方

今 津 菜穂美

昨年10月に中京支部に転入してまいりました。これから中京支部で頑張ってまいりますので、ご指導ご鞭撻の程どうぞよろしくお願いいたします。

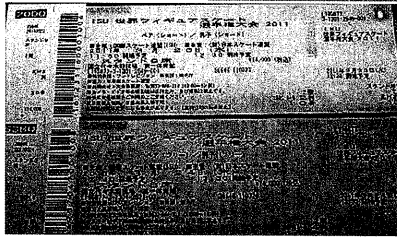
私は、夏生まれのためか夏という季節が大好きです。京都の暑さ、訪れの早い朝、日の長さ、光輝く太陽、祇園祭、高校野球、夏らしさ溢れる食べ物、どことなく浮かれた街並み、「暑いですね」という挨拶、夏に聴くあゆの曲…。夏を構成する要素は、私の気分を上げてくれます。

そして私には、もう一つ夏の楽しみがあります。私の趣味はフィギュアスケート観戦で、世界選手権から地方大会まで、またアイスショーも含めて、日本全国隈なく実際に観戦に行きます。昨年は、はるばる北京までアイスショーを観に行きました。平均すると年に10回は観戦に行っていると思います。観に行くだけでもお金のかかる趣味ではありますが、フィギュアスケートは、ご存じ

の通り氷上で行われるウィンタースポーツで、秋が深まる頃から大会が始まり、春の訪れとともにオフシーズンとなります。ただ夏には多くのアイスショーが開催されます。翌シーズンのプログラムがいち早く披露されたり、有名な外国人スケーターが来日したり、リンクの涼しさも含めて、いろいろな楽しみがあります。

今年の夏も、3回アイスショーを観に行く予定です。今年の夏も楽しく過ごせそうです。

浅田真央選手の一
サイン入りチケット



私は夏が嫌いだ

土橋 幹 浩

私は夏が嫌いだ。

まず暑い。日中は散歩に行く気にもなれず、ゴロゴロしている毎日。

服を脱いだら少しはマシかも知れないが、それはそれでなかなか大変なので諦めるしかない。

また夏の食べ物はあまり好きではない。

ハモがダメ、ウナギもダメ、インテルもダメ。アイスクリームは溶けたヤツなら食べたことがあるが、かき氷はどこがおいしいのか理解できない。

あと水泳もあまり得意ではない。

泳いでいても全然おもしろくないし、楽しむと言うよりむしろ命がけ。だいたい耳に水が入るのはぜったい許せない。

とは言うものの、表がなければ裏がないように、夏がなければ冬もない訳で、そういうものだと自分に言いかけ、今はガマンするしかない。

雪の庭を駆け回っているのを想像すれば、少しは暑さも忘れるかも知れない。

…と実家のワンコが言うてました。



畑仕事

橋本好弘

6月初旬、曇天の日に知人宅の庭で枝豆・万願寺とうがらし等、10種の野菜の苗を植えてきた。

庭の空気は青い香りがして心地よい。長さ5m程の畝3列に、既に数種の野菜がお手本の如く栽培されていた。あと6列は優に栽培できる広さだ。

その日は招かれた私を含め3人の素人と庭の持主との計4人で共同作業である。先ず鍬で土を掘り返す。しかし素人組は、鍬を振りかぶった時点でふらつく。どうにか畝2列分の土を掘り返し、雑草の根を手作業で取り除き、更に土をふるい掛けしているところで雨が降り始めた。「今日はこの2列分だけにしましょう」と庭の持主が言う。ふるった土で急いで畝を作り、苗を植え支柱を立てた。出来上がりは先のお手本とは随分違う。

「ズッキーニの花咲いた」と先日写メが届いた。黄色の小さな花の画像を見ていると、土や雨の恵みを楽しめる環境が減少しないようにと願わずにはいられない。



夏の思い出

鹿 嶽 眞理子

趣味が山登りの私にとって、夏の思い出といえ
ば、昨夏行った白馬でしょうか。

白馬には栂池から入ります。天狗原では、水芭
蕉やチングルマが出迎えてくれました。雪溪の急
斜面を登り、白馬乗鞍を越えると大岩ゴロゴロの
歩き難い道。でも、登山道脇には、水芭蕉やイワ
カガミ、ショウジョウバカマなどが咲き乱れて目
を楽しませてくれます。ゴロゴロの岩にうんざり
した頃に、エメラルドグリーンの白馬大池が見え



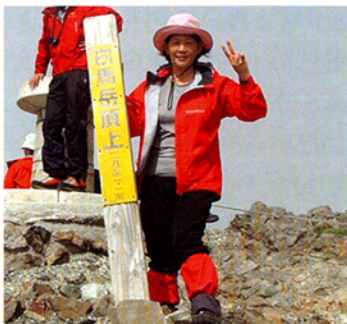
た。池のほとりに
は一面のハクサン
コザクラ。

白馬大池からは
歩きやすい登山道
となる。今度は、
高山植物の女王コ

マクサが咲き乱れる。

ガスがかかってきた。すると雷鳥が目の前に。
パラパラと雨が降ったりして、展望もなく、長い
退屈な尾根歩きとなったが、足元には、途切れる
ことなくウルップソウ、ツガザクラ、アカモノ、
ハクセンイチゲなどの花。

高度があがって
きたが、体調は良
く気持ちよく歩い
ていく。そして白
馬山頂到着。少し
下ったところにあ
る頂上小屋に宿
泊。



2日目は、晴天。雲海のかなたには富士山も見
える。



白馬山頂に戻って、雪倉岳経由で朝日岳へ。昨
日はガスって見えなかった展望が、この日はくっ
きりと見える。そして斜面には一面の花。

雪倉岳の山頂で少し休憩をして朝日岳へ。登っ
たり下ったりを繰
り返し、結構しん
どい。と、足元
にはウスユキソウ
(エーデルワイス)
の花を発見。



ツバメ平(湿原)には、小さな水芭蕉とリュウ
キンカが群生している。急登の道で朝日岳山頂へ
登る。喘ぎながら登って行く1時間半はかなりき
つかった。朝日岳に到着した時は心底ほっとした。
朝日小屋まで下りて、また小屋泊。部屋でのんび
りしていて、夕日を見るにはちょっと遅くなった
が、まずまずの景色を見ることができた。

3日目は北又小屋方面に下山。花三昧の楽しい
夏の思い出である。

編集後記

「なでしこジャパン」大活躍のニュースは、被災者の方々のみならず日本中の人々に感動を与えると共に、
おきめずに頑張る事の素晴らしさと、その結果、手にする事の出来るものの偉大さを教えてくれました。

河原林新支部長のもと、新たなメンバーでスタートした我々広報委員も、少しでも会員の皆様に感動し
て頂けるような「都大路」を作り上げるため心一つにして頑張りたいと思います。

今後の「都大路」にどうぞご期待下さい!

(広報担当副支部長Q)